価値創造の源泉となる資本

当社グループの経営基盤を支え、価値創造の源泉となるのが、財務、製造、人的、知的、社会・関係、自然 の6つの 資本です。これらの資本を自在に活用することで、さまざまな社会課題を解決する事業活動を展開していきます。そのよう なグループの事業活動が創出する経済価値や環境価値・生活価値が、経営基盤の強靭化とさらなる価値創造を実現する ための原動力となります。

財務資本

投資と株主還元のバランスを 重視した健全な財務基盤

企業の持続的成長に向けた投資は、健全な財務基盤によって実現可能となります。当社グループは、「財務体質の健全性」「成長に向けた積極的な投資」「株主への還元」の3要素の適切なバランスを重視した資源配分を行い、グループの価値創造を支えます。

■総資産	447,798百万円
■親会社株主に帰属する当期純利益	9,737百万円
■自己資本	245,762百万円
■キャッシュフロー(現金及び現金同等物の期末残高)	56,040百万円



人的資本

価値創造を支える多様な人材と 良好なエンゲージメント

当社グループが最も重要としている経営資源は社員です。世界約8千人の多様な人材が各々のミッションに取り組み、グループの価値創造を支えています。さまざまな人事施策と育成プログラムを通じて、ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョンの推進や、社員の主体的なキャリア形成のサポート、働きがいのある職場環境の醸成を図り、企業と社員の良好なエンゲージメント構築に取り組んでいます。また、デジタルによる事業改革を加速すべく、DXに対応できる人材の育成も進めています。

■連結社員数	7,836名(国内2,994名 海外4,842名)
■女性採用比率(新卒・経験者)	30.4% (持株会社原籍)
■女性管理職比率	5.5%(国内·2024年1月時点)
■海外現地採用社員の管理職数	560名(2024年3月末時点)
■社員満足度	82.7%(国内・社員意識調査におけるポジティブな回答率)



製造資本

感性に響く価値を創りだす モノづくりプラットフォーム

当社グループは、創業以来モノづくり企業として社会に貢献することを志向してきました。原材料である顔料やポリマーから製品であるインキや各種機能性製品までを一貫生産できる体制によって、当社グループの掲げる「感性に響く価値の創出」を実現します。 処方やノウハウ、生産技術を国内外のグループ各社が共有することで、地産地消とグローバル品質マネジメントの仕組みを構築し、地域ごと・市場ごとの要望に対し期待以上のソリューションを提供することができます。

■生産拠点	国内12拠点	海外27拠点
■設備投資額		19,156百万円
■海外生産比率(数量ベース)		60.8%
■休業災害度数率		0.438(国内)



知的資本

新たな事業の創出・拡大を 牽引する技術基盤と体制

知的資本を強化することは、将来のグループを支える事業の柱を増やし育てることにつながります。当社グループは全社R&D体制の再構築に加え、DXの活用による研究開発のスピードアップ、そして社外研究開発機関とのオープンイノベーションによる社内・社外の「知の融合」によって、知的資本の強化を推進しています。

■研究開発・技術部門社員数	828名(国内、2024年6月1日時点)
■研究開発費	9,616百万円
■特許保有件数	国内2,169件 海外962件



社会・関係資本

地産地消を推進するネットワークと 健全なサプライチェーン

企業価値向上には、お客様をはじめ、社員、地域社会、株主・投資家、取引先などさまざまなステークホルダーとの良好な関係づくりが不可欠です。当社グループは、サステナブルなサプライチェーンの構築、地域と親和したモノづくり活動、多様なコミュニケーションを通じてステークホルダーの声に耳を傾け、期待に応えられるよう努めています。

■グループ会社数	連結56社 持分法適用6社
■事業活動地域・拠点	24カ国 78拠点
■海外売上高比率	53.7%
■主要なサプライヤー	約520社(国内)
■お客様との信頼関係を続けてきた時間	128年(創業1896年)



自然資本

企業と社会の持続可能性を 支える地球環境と資源

あらゆる事業活動は自然からの資源に強く依存しているという事実を真摯に受け止め、 当社グループは石化系原材料の使用量削減、資源循環、GHG (温室効果ガス) 排出抑制、 水資源の循環利用など、地球環境と社会の持続可能性向上に資する活動を推進し、将来 世代の権利と利益を保護します。

■CO ₂ 排出量	160,727t-CO ₂
■エネルギー使用量	74,287kL〔原油換算〕
■水使用量	4,833 ∓ m³
■原材料(石化系・非石化系)	150,701t



※数字は特記のない限り2023年12月31日時点のものです。

20 artienceグループ 統合レポート2024 artienceグループ 統合レポート2024 21